

家庭から出た

資源ごみの

正しい分け方 出し方

資源回収は地域ぐるみで!! びん類、缶類、布類、紙類、ペットボトルなどは、再生利用(リサイクル)しましょう。

缶類等

●大きいコンテナには缶類等を入れます。
中身はすべて出しきってよく洗浄してから大きいコンテナに入れてください。

スチール製缶

★ジュース・コーヒー缶 等
★金属製のキャップは不燃ごみに出してください
★カセットボンベ・スプレー缶

火災の危険がありますので必ずガスを出し切り缶に穴を開けて出してください。
※風通しの良い屋外で穴を開けてください。

塗料のスプレー缶は、中身を出し切り穴を開けて不燃ごみに入れてください。

★食品油缶等

★菓子・のり缶 等
中敷等は取り除いてください。

アルミ製缶

★ジュース・耐ハイ・ビール 等
★やかん・鍋・フライパン 等

びん類

●小さいコンテナに駄びんを色ごとに分けて入れます。
中身はすべて出しきってよく洗浄してください。

駄びん

●色別(透明・茶色・その他の色)ごとに、小さいコンテナに入れてください。
●必ず栓やキャップをはずしてください。
※プラスチック製のキャップは可燃ごみ、金属製のキャップは不燃ごみに出してください。

透明(白) 茶色 その他の色

★ビールびん

生びん

●生びんはコンテナには入れません。
★一升びん
酒・醤油・焼酎(茶色・緑色のみ)

灰皿、ガラス食器、グラス、コップ、花瓶、耐熱ガラス、鏡、板ガラス、化粧品容器 等は**不燃ごみ**収集日に出してください。中身が残ったり、油等で汚れたびんは収集できません。

衣類・布類

●下着も含みます。
●濡れると資源になりませんので雨天の時は濡れないようにしてください。
●透明、半透明の袋に入れて出してください。

紙類

●種類別に片手で持てる大きさに重ね、ひもで十字に縛ってください。
●種類別に、はっきり区別して積み上げてください。
●ガムテープで縛ったり、ダンボール箱には入れないでください。
●ビニール袋やホッチキスの針は外してください。

新聞 広告紙含む

雑誌・紙折箱・厚紙 紙袋・包装紙

ダンボール

●間に「」型の紙がある物(厚紙は違います)
●箱は分解して片手で持てる大きさに重ね、ひもで十字に縛る。
●カーボン(付)紙、ビニールコートしている紙、ロウききダンボール紙、シュレツダダスト、ロールペーパーの芯、紙のたまごパックは資源になりませんので**可燃ごみ**で出してください。

牛乳パック・ジュースパック

●分解、洗浄、乾燥後ひもで十字に縛る。
●青い網袋に入れます。(白色トレイとペットボトルとは混ぜないでください)

(内側の白いもの)

乾電池・ライター 電子たばこ・モバイルバッテリー 電気機器充電バッテリー

●資源ごみに出されているお菓子の空き缶等を利用してください。
●乾電池・ライター・電子たばこは**別々の空き缶等に入れて**ください。
●ライターは中のガスを抜いて出してください。

蛍光管

●透明なビニール袋に入れます。
割れていても収集します。けがをしないように出してください。
電球型蛍光灯も含まれます。(水銀を含むため)

ペットボトル

●青い網袋に入れます。(白色トレイと牛乳パックとは混ぜないでください)
●潰さずに出してください。
●ラベルを剥がす必要はありません。

PET

※このリサイクルマークの材質識別マークの付いたペットボトルだけ出してください。

ペットボトルの出し方

①キャップを除いてください。 ※キャップは**可燃ごみ**に出してください。
②すすぎ洗いをし、水切りをしてください。

金属

鉄製・アルミ製のもの

自転車(電動アシスト自転車を含む) サドル等に「ごみ」と明記して出してください。

スチールラック 灯油ストーブ スチールロッカー 一斗缶 卓上コンロ ガスコンロ

火災の原因になりますので、燃料や乾電池、ガスボンベは必ず抜いてください。

中身は、すべて出し切ってよく洗浄してください。

廃食用油

●白いポリタンクに入れます。
家庭で使用済みとなった天ぷら油(植物性食用油)を回収します。天カス(油かす)は出来る範囲で取り除いてください。

●**注意**
ラード等の動物性油、食堂や食品製造に伴う廃食用油、機械油等の鉱物性油は該当しません。

白色トレイ

●青い網袋に入れます。(ペットボトルと牛乳パックとは混ぜないでください)
両面とも真っ白い皿状の容器

お肉のトレイ お魚のトレイ お惣菜のトレイ 果物・野菜のトレイ

●洗って乾かしてください。
なお、雨や強風時には集積場に出さないようにお願いします。